

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。
※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。
※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	Western Washington University	氏名	
国名	アメリカ	学籍番号	
留学期間	2024 年 9 月 ~ 2025 年 6 月	記入年月日	2025 年 7 月 20 日

1	履修したすべての科目についてお書きください			
	主な専攻分野: Sociology, Gender			
	科目名	Gender and Society	科目名	Race and Ethnic Relations
	授業内容	ジェンダーに関する問題について社会学の観点から学ぶ授業。	授業内容	様々な人種や文化、歴史的背景について学ぶ社会学の授業。多様性に興味のある人におすすめ。
	授業形式	対面	授業形式	対面
	単位数	5	単位数	5
	サイズ	150人程度	サイズ	150人程度
	難易度 Course No.	中 / SOC268	難易度 Course No.	中 / SOC269
	宿題の量	少	宿題の量	少
	コメント	授業内容が興味深く、教授も優しい。授業のスライドや使用される動画などが面白くて授業内容を理解しやすい。150人程度の大きな授業。大きなテストが3つ、すべてオンライン。Extra Creditの機会が2回ある。指定の本を読む課題や動画を見る課題がたまに出される。講義型の授業だが、生徒が気軽に発言できる授業。	コメント	150人程度の大きな授業で講義形式。大きなテストが3回、すべて対面でマークシート形式。Extra creditがたくさんもらえる。留学生にも優しい日系の教授。
	科目名	Introduction to Women, Gender, and Sexuality	科目名	Fundamentals of Speech
	授業内容	生徒同士のディスカッションを通してgenderやfeminismについて考えていく授業。	授業内容	プレゼンの仕方について学ぶ授業。全4回スピーチを行う。
	授業形式	対面	授業形式	対面
	単位数	5	単位数	4
	サイズ	30人程度	サイズ	20人程度
	難易度 Course No.	中 / WGSS211	難易度 Course No.	中 / COMM101
	宿題の量	多	宿題の量	多(プレゼン準備)
	コメント	20~25人程度の少人数授業。ディスカッションベースなので学生との会話が一番多い。週に一度10問のオンライン小テストが授業内で行われる。指定の記事や論文を読む課題が毎授業出される。授業に関係があるoutside eventへの求められたりする。	コメント	自己PRのようなスピーチから始まり、即興スピーチ、最終的には社会問題について自分でトピックを選びプレゼンする。先生がとにかく優しい。わからない部分やプレゼンを考えるのに聞いたとき優しくアドバイスをしてくださる。

科目名	Introduction to Cultural Anthropology	科目名	Introduction to International Relations
授業内容	人類の歴史や文化的背景について学ぶ文化人類学の授業。	授業内容	ややアメリカからの視点を中心だが、世界各地の国際関係について学ぶ授業。オイルショックや世界大戦など国際問題について学ぶとともに、背景にあった各国の取り組み、国同士の政策について学ぶ。
授業形式	対面	授業形式	対面
単位数	5	単位数	5
サイズ	150人以上	サイズ	30人程度
難易度 Course No.	中 / ANTH201	難易度 Course No.	中 / PLSC271
宿題の量	やや多い	宿題の量	やや多い
コメント	200人程度の大きい講義形式の授業。毎週リーディングリフレクションの課題がある。毎週10問程度のオンライン小テストもある。	コメント	25～30人程度の講義形式授業。たまに生徒同士のディスカッションがある。毎週、授業で扱った問題に対する自分の意見を書く課題が出される。
科目名	Introduction to Psychology	科目名	Introduction to Sustainability and Society
授業内容	心理学とはなにか、過去の心理学者の理論を学んでいく授業。	授業内容	世界各地の環境問題、人種問題などについて学び、世界的に持続可能な社会にするにはどうすればいいのか environmental justice とはなにか考えていく。
授業形式	対面	授業形式	対面
単位数	5	単位数	3
サイズ	200人程度	サイズ	80人程度
難易度 Course No.	中 / PSY101	難易度 Course No.	中 / UEPP202
宿題の量	やや多い	宿題の量	やや多い
コメント	毎週、20問程度の小テストとディスカッションボードへの記入が課題として出される。心理学の授業を受講したことのない人でもわかりやすい授業。	コメント	毎週オンライン上でのディスカッションの課題が出される。環境問題、労働問題など世界的問題に興味のある人におすすめ。
科目名	Markets and Society	科目名	
授業内容	主にアメリカの経済の仕組みや問題について学ぶ授業。	授業内容	
授業形式	対面	授業形式	
単位数	4	単位数	
サイズ	100人	サイズ	
難易度 Course No.	中 / ECON101	難易度 Course No.	
宿題の量	少	宿題の量	
コメント	経済学が苦手な人にもわかりやすい授業。教授がとても優しく、授業内容を理解するために参考資料として提示される動画がとても分かりやすくおもしろかった。	コメント	

2	授業において困ったこと、その解決法について教えてください
	留学生は他の学生より履修登録期間が遅く、履修は先着順のため、受けたい授業が履修できないことが多々あった。履修したい授業を事前にチェックしておき、履修登録が始まったら急いで登録しました。履修できなければキャンセル待ちにした。
3	授業以外の活動についてお書きください
	ダンスクラブに所属していた。基本的に週2日、夜に2時間の練習。様々な人との関わりを増やしたかったのでクラブに参加して友達をたくさん作りました。 授業が早く終わる時間割だったので授業後は友達とジムに行っていた。
4	寮(またはアパート、フラット)の生活について教えてください
	寮(またはアパート、フラット)名とその場所
	Birnam Woodという学内寮に住んでいた。キャンパスまで徒歩20分ほど。バスで5分。
	設備についての簡単な説明
	2LDKくらい。1部屋に2人×2部屋あり、計4人での生活。キッチン、バスルームは4人でシェア。キッチンには冷蔵庫、オープン、4つ口コンロ完備。電子レンジはないのでresidence hallから借りていた。リビングにはソファが2つ、スタンド照明が2つ。全体的に証明が少なく暗いので自分たちでライトを購入していた。ランドリーはCommunity buildingにあって無料。
	部屋について
	2(4) 人部屋 広さ 10 畳くらい
	ルームメートについて
	秋学期は日本人3人、フィンランド人1人、冬学期は日本人3人、春学期は私とイギリス人1人、マレーシア人1人。1年間住んでいたのが私だけでルームメートの入れ替わりが激しかったので生活リズムを合わせるのが大変だった。
	寝具や生活用品の入手方法
	マットレスは備え付けで、シーツ、毛布、枕、枕カバー、タオル数枚はCommunity buildingから1年間借りれた。布団はないため自分で買うか帰国する友達からもらう。他必要な生活用品はバスで10分のスーパーで購入していた。
	生活の感想
	日本でも田舎に住んでいたのでも自然豊かな場所に住むことに抵抗は特になかった。寮からキャンパスまでとても近く、バスも15分に1本あるため生活しやすかった。共同生活ではかなり苦労した。ルームメイトが変わるたびに生活習慣が乱れ、一緒に暮らすことになれるのにとても時間がかかった。ハイキング、ショッピング、ピクニックなど、放課後は毎日のように友達とお出かけをしていた。冬の終わりから春になると日入りが遅くなるため、よくビーチに行っていた。寮やキャンパスで野生のシカ、うさぎ、リス、アライグマなどいろんな動物に出会える。長期休みはバンクーバーやシアトルへ行っていた。どちらも車や電車で2時間くらい。他にもLAやニューヨークへ行っている友達もいた。
5	食事についてコメントを書いてください
	秋学期はmeal planをとり、大学の食堂で昼夜食べていた。自炊をする方が安かったので冬以降はmeal planは利用していない。週1くらいで近くのスーパーへ行っていた。meal planをとる方が楽だが、使い切らなかつたり休みの日にわざわざキャンパスへ行くのが面倒だったため利用しなくなった。

6	医療保険についてお書きください																																										
	渡航前に加入した保険																																										
	特になし。																																										
	留学先大学にあった医療保険制度																																										
	LewerMark Student Insurance																																										
7	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)																																										
	特になし。																																										
	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)																																										
	(現地通貨)																																										
	<table border="0"> <tr> <td>渡航旅費</td> <td></td> <td>311,840 円</td> </tr> <tr> <td>帰国旅費</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>引越し(往復で)</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>保険</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>語学研修費</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>留学先学費</td> <td>6,200</td> <td>916,527 円</td> </tr> <tr> <td>本学学費</td> <td></td> <td>200,000 円</td> </tr> <tr> <td>教材費</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>住居費</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>食費</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>その他(旅行費)</td> <td></td> <td>300,000 円</td> </tr> <tr> <td>()</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>()</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>1,728,367 円</td> </tr> </table>		渡航旅費		311,840 円	帰国旅費		円	引越し(往復で)		円	保険		円	語学研修費		円	留学先学費	6,200	916,527 円	本学学費		200,000 円	教材費		円	住居費		円	食費		円	その他(旅行費)		300,000 円	()		円	()		円	合計	
渡航旅費		311,840 円																																									
帰国旅費		円																																									
引越し(往復で)		円																																									
保険		円																																									
語学研修費		円																																									
留学先学費	6,200	916,527 円																																									
本学学費		200,000 円																																									
教材費		円																																									
住居費		円																																									
食費		円																																									
その他(旅行費)		300,000 円																																									
()		円																																									
()		円																																									
合計		1,728,367 円																																									
換算率 (1ドル = 147 円)																																											
8	受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください																																										
	なし。																																										
8	留学前の準備について教えてください																																										
	日本から持参すべきもの																																										
	現地についた日から3日程度の衣服。 だいたい物は近くのスーパーで購入可能。冬は雨の日が続くので、フード付きの服を持っていると便利。半袖を2枚程度持っているとは春は過ごしやすい。																																										
8	留学前にしておけばよかったこと																																										
	自分が留学先で何を学びたいのかももう少し明確にしておくこと履修がしやすい。英語力は、専門的な言葉が理解できるようにしておくよりは友達と気軽に会話できるようなフランクな英語が話せるようにしておいた方が確実にいい。																																										

9	適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください 主に共同生活。 授業では、ディスカッションに慣れていなかったので少し苦勞した。
10	留学の成果(学習面・精神面)を教えてください 英語力が伸びたのはもちろんだが、それ以上に人とかかわりの大切さを学んだ。授業だけでなく、クラブやその他の活動で知り合った人たちとどれだけ関わっていくかで留学の充実度、満足度が変わると感じました。はじめの頃は生活に慣れるのに必死で交友関係を広げることに意識がいていなかったためあまり充実していなかったが、クラブに参加したり、友達と放課後にお出かけをしたことで日に日に楽しくなっていき、日本に帰りたくないと感じるようになった。帰国後も連絡を取っている友達もいます。 たった一年の留学で学習面でも精神面でも学んだことは数えきれないほどたくさんありました。
11	今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください 卒業を一年延ばし、就職活動をする予定。
12	留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします 「私は英語が苦手だから」と言って留学できないと考える人が多いが、実際留学している人の中には日常会話すら難しいと思っている人だらけです。英語力よりも、他国の文化に触れたい、いろんな人と関わりたい、新しい生活をしてみたいという人にはぜひ留学を考えてみてほしいです。少しでも興味を持ったら、まずは数か月から留学をしてみてください。大変なこともあると思いますが、それ以上に楽しいことがたくさん待ち受けていると思います。なので躊躇せず、気軽に考えてみてほしいです。
13	その他、ご自由に意見を書き込んでください